

④女性が輝き子育てしやすい岡山

(子育てと仕事、起業、男女共同参画 等)

No	意見・アイデア	投票結果 (得票数)	実現するために必要なこと	若者として取り組めること
1	子ども親園(ふらっと立ち寄れるカフェのようなもの!) ☆子どもは母親だけで育てるものではなく地域で育てるもの ・母親のコミュニティ ・いつでも開かれているスペース ・子が生まれる前でもいける ・子育ての先輩がいる(高齢者)	24	<ul style="list-style-type: none"> ・母親だけで育てるものではないという意識が必要 ・フラットな人間関係、集える場 ・運営する人、団体。ロコミ、情報。働く人(従業員+子育ての経験がある人) ・場所、管理人、子育ての先輩の協力 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずは、地域の施設などを活用し、集まったりする。 ・子育ての経験(がある人は)活かす ・子どもが好きな学生は集まる(自分の勉強、人生設計の参考になる) ・PRのお手伝い(ロコミなど、SNS) ・子どもと遊んであげるボランティア
2	男性トイレにおむつ交換台を設置する	23	<ul style="list-style-type: none"> ・男性が育児をしていて困ったことを投稿する場作り ・父子限定イベント ・イメージ作りプロモーション ・産科での指導や講習の強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・「イクメン」と結婚する! ・イクメンブームにする! ・民間で育休をとる ・オムツの替え方をレクチャーする
3	育休制度(企業内)の充実→促進している企業への助成・表彰	18	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て重点が当然に、皆で「子育て」の雰囲気作り ・政府からの子育て支援制度(休み、給料、表彰) ・育児休暇の推奨 ・県や市の子育て支援を行う部署の活性化? 	<ul style="list-style-type: none"> ・育児休暇を積極的に取る ・育児制度を使う! まず、これ
4	働く場と子どもの遊ぶ場を近くにつくる→増やす	5	<ul style="list-style-type: none"> ・農業を立派な産業に ・企業が子育て施設を持つ→その職員としても女性を ・仕事場の近くに保育所等、子どもを預けられる場所を設置する ・企業の子育て支援…職場に保育所。職場が連携した保育所を保有 ・院内、企業内に保育スペースを。近くの公園を活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・企業などの近隣の公園であそび場、プレーパーク
5	自然資源を活かした教育・子育ての充実	5	<ul style="list-style-type: none"> ・大人が自然の楽しさ大切さを子どもに教えられるように ・郊外の保育園などを選択肢に入れられるように ・自然の楽しさを知ってもらう 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験公園 ・地産地消 ・農業の応援 ・自然リーダーなどの研修、講座に参加。リーダーになる! ・待機児童等の都市では保育が厳しい家庭の自然環境が豊かな場所への移住の意識を高める ・自然の中でできる遊びを提案
6	「子育てかキャリアアップか」ではなくて「子育てもキャリアアップも」できる社会づくり	5	<ul style="list-style-type: none"> ・職務経歴書にならない、「子育て経歴書」を作成し、採用面接の場においてスキルとしてアピールできる制度作り(子育てで得た経験をどう仕事に生かせるか具体的に示す) 	

No	意見・アイデア	投票結果 (得票数)	実現するために必要なこと	若者として取り組めること
7	企業、行政が一体となり、子育てする労働者をサポート	4	<ul style="list-style-type: none"> 企業の取り組みに対して、評価するポイント、給付金の支給水準の明確化 子育て支援金(企業へ) サポート制度の説明(企業&労働者) 行政と企業の協力が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 制度の理解と活用
8	企業の育児制度が機能しているか調べる	1	<ul style="list-style-type: none"> 調査団体、調査基準、その後の対応、表彰等の制度ごほうび 地域にいる母親たちの声をきく 調査機関の設置(機能していない企業に対して、指導する機関) 	<ul style="list-style-type: none"> 母親の苦の声を地域の人達がきいてあげる 育児支援をしっかりとしている会社を選ぶ(男女人生プラン関わらず)
9	復職しやすい環境 (例)復職者だけの会社、復職者が優遇される制度	1	<ul style="list-style-type: none"> 会社としての余裕 復職者以外の人意識 安心して復職先で働けるように地域の人面倒をみる 職場全体の理解 	<ul style="list-style-type: none"> 復職しても子どもが安全に育っていくよう地域の人達が協力する 復職しやすい雰囲気、職場環境作り 何でも相談できる場作り 復職しやすい会社を選ぶ(どうやったら分かるの?)
10	0.5サポート 1つづける、0やめる、ではなく「0.5」でつづけられるサポート。短時間勤務。	1	<ul style="list-style-type: none"> 「これからは0.5」をスローガンにモデル事業 正規、非正規の育休格差をなくす 男女同時育休を市役所から 育児におわれている人を助ける制度に協力する イクメンプラットホーム(ネット、SNS) 	<ul style="list-style-type: none"> いろいろな施設利用時にアンケートにかく 自分がしていることを伝える 育児への理解を高める
11	市の出産お祝いをエステ券を支給！「ボクの休みは、君の休み」と言える男性を増やす	1	<ul style="list-style-type: none"> サポートしてくれるエステ店との協同 エステの間、託児できる仕組み 出産のお祝いに何をもらえばうれしいか、女性にアンケートする！ 	<ul style="list-style-type: none"> 女性が子育てによって諦めるコトを知る 子育てしている人に協力する
12	育児経験のある女性を講師としてお招きする場をつくる。育児に対し不安を持っていたり、育児仲間がいなく感じている女性の「居場所」になる！	0	<ul style="list-style-type: none"> 講師になってくださる方の情報収集→データベース化 講師への礼金 子育て者への告知 溜まり場の整備 場所の提供 子育てする母親へ、取り組みについての情報提供 地域、家庭の理解 育児経験のある高齢者に協力してもらう。子育てしている母親が孤立しないよう、ママ友が集える場を用意する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「子育てします」を周りの人に言う！一人で子育てしようとしなない！ お互いが助け合える社会作りをしていく。